平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：県立学校人事課
担当名：学事担当
内線：6736

（単位：千円）

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B19	県立学校教職員負担軽減検討事業	一般会計	教育費	教育総務費	事務局費	教育行政企画費

事業期間	平成30年度～	根拠法令	労働安全衛生法	宣言項目	06　次代を担う人財育成
				分野施策	030622　質の高い学校教育の推進

1　事業概要

勤務管理システムを導入し、教職員の勤務時間を把握する。在校時間が長時間傾向を示す教職員へ的確な支援を行うことが可能となる。
また管理職を対象とした負担軽減啓発研修会を開催する。

（1）勤務管理システムの導入　△4,802千円
（2）負担軽減啓発研修会の開催　△453千円

2　事業主体及び負担区分

（県10/10）

3　地方財政措置の状況

なし

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×0.8人＝7,600千円

5　事業説明

（1）事業内容

ア　勤務管理システム　県立学校176校　4,802千円
イ　負担軽減啓発研修会　講師謝金、会場使用料　453千円

（2）事業計画

ア　県立学校176校に勤務管理システムを導入する。
イ　負担軽減啓発研修会を開催し、管理職を対象に学校における負担軽減や業務の適正化を推進する。

（3）事業効果

ア　在校時間の長時間傾向を示す教職員を把握し、健康管理など支援対象教職員の重点化を図る。また教職員に長時間勤務の是正に向けた意識改革を図る。
イ　管理職に対する負担軽減の啓発を行い、教職員のワーク・ライフ・バランスを十分考慮した学校経営を図る。

（4）補正予算の概要

予算執行ができなかったことによる減額

予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	△5,255							△5,255	0
現計額	5,255							5,255	